

## 第9回沖縄県軽石問題対策会議 議事概要

日時 : 令和5年6月12日(月) 13:30~13:50

場所 : 6階第2特別会議室

出席者 : 玉城知事、照屋副知事、島袋政策調整監

知事公室長、総務部長、企画調整統括監、環境部長、保健医療部長、  
農林水産部長、参事監兼観光政策統括監、土木建築部長

### 1 知事あいさつ

「はいさいぐすーよーちゅーうがなびら。令和5年度の軽石問題対策会議となります。令和3年に発生した軽石問題については、6月現在、新たな軽石の漂流・漂着は確認されず、また、フェリー等の運行や漁船の出漁などに支障は生じていないものと聞いております。本日は、軽石の回収状況、処分状況等について関係部局から報告していただき、これまでの取り組みを総括したいと考えております。」

### 2 報告事項

#### ・関係各部の取組状況について

概要説明：環境部長、土木建築部長、農林水産部長から資料に沿って報告。

質疑応答：照屋副知事から、「仮置場に保管していた軽石の鉱山跡地に埋戻したことについて、いきさつ、何カ所の鉱山に、などの経緯について聞きたい。」との質問があり、環境部長から、「回収した軽石は、当初、利活用を優先する予定だったが、色々と検討した結果、利活用が難しい部分があり、一方で鉱山の覆土としての埋立用材としても利用できるのであって、鉱山での埋戻しの用材としての利活用を図ってきた、南部では2カ所の鉱山で埋戻しているところである。」との回答があった。

### 3 協議事項

#### ・今後の対応について

概要説明：環境部長から、「令和3年度に発生した軽石漂着問題については県は本対策会議を設置して取り組んだところである。関係各部からの説明のあったとおり新たな軽石の漂着が確認されておらず、また漂着した軽石の回収処理も完了したところです。本対策会議を廃止することも考えられるが、一方で気象庁のホームページに掲載されている資料によると、噴火は認められないが、海徳海山で海水の変色が確認されており、活発な火山活動も継続していることから海底噴火が発生する可能性があ

るとのこと。そのため、本対策会議は廃止はせずに一旦締めるということにして新たな軽石問題が生じた際にまた本会議対策で対応するということにしたいと考えている。」と説明があった。

質疑応答：玉城知事から、環境部長からの説明について各委員に質問等を確認したところ、特に意見はないため、環境部長からの説明のとおり進めたいとした。

#### 4 結び（知事あいさつ）

「海底火山の噴火による軽石問題については、令和3年11月に本対策会議を設置し、議長である私のもと庁内関係部局が一体となって軽石問題に対応し、加えて国や市町村等と連携して軽石の回収・処分に取り組んだことで、軽石による支障は解消されたところであります。については、先ほど、環境部長からの説明を受け皆さんの了承のあったとおり、この軽石問題対策会議を一旦締めたいと考えておりますが、再び軽石の大量漂着の問題が生じた際は、対応をよろしくお願いします。いっぺーにふえーでーびる。」

以上